

平成20年度 第1回宇都宮市地域密着型サービス運営委員会

1 日 時 平成20年7月17日(木) 午後6時00分～午後6時45分

2 場 所 市役所14D会議室

■ 出席者 宇都宮市地域密着型サービス運営委員会委員
事務局(課長, 課長補佐, 介護事業者指導グループ係長, 介護サービスグループ係長, 竹澤主任, 小平主任, 山崎主事)

■ 議題

- (1) 平成20年度 宇都宮市地域密着型サービス事業の募集(第4次)結果等について
- (2) 地域密着型サービス事業所の指定状況について

■ 公開

■ 傍聴者 0人

◆ 主な意見

発言者	発言内容
事務局	地域密着運営委員会開催宣言。 機構改革に伴い、保健福祉総務課が本委員会の運営を行うため、事務局側の自己紹介を行う。
高橋（邦）委員	あいさつ 協議開始
事務局	「平成20年度地域密着型サービス事業者の募集結果」について資料に基づき説明
高橋（邦）委員	説明案件について、何か意見はあるか。
尾崎委員	この事業者は、既に小規模多機能型居宅介護事業所を運営しているが、事業所の評価と運営状況について説明をお願いします。
事務局	運営開始間もないので、今のところ問題は無い。定員25名のところ14名程度の登録で、利用者の人数は、6～7割の利用率である。
尾崎委員	交付金を希望しているが、その金額は。
事務局	国の施設整備交付金で、1,500万円である。
尾崎委員	資料3の審査委員の点数が80点台というのは、今回と今までと比べてどうなのか。
事務局	70点台の場合もあるので、今回の80点台は高い方である。
高橋（秀）委員	既に細谷・宝木圏域に小規模多機能型居宅介護事業所があるが、今回の宝木本町との距離は、どれ位になっているのか。
事務局	参考資料1のとおり圏域は別であり、且つ広い地域で離れている為に重ならない。
千保委員	個人的な感想ですが、資料3の審査票の中の「独自サービスの考え」の点数が全体的に低めですが、今後の努力に期待したい。
高橋（邦）委員	緊急時の対応配置とあるが、どういうことについてか。
事務局	マニュアルの作成や各種連携体制についてである。
宇山委員	資料4の5利用料金等が明確ではないとあるが、それはどういう意味なのか。
事務局	審査委員に渡した書類の中で概要の記載はあったが、その他の費用の項目が無かったので、判断ができなかったためと思われる。
尾崎委員	現在では解消されているという事か。
事務局	詳細について提出されているため、解消している。

協議終了

事務局	「地域密着型サービス事業所の指定状況について」資料に基づき説明
高橋（邦）委員	報告案件について、何か意見はあるか。
尾崎委員	6つのサービスの種類内容と市の計画件数及び目標達成時期について説明して欲しい。
事務局	サービスの内容と計画数について説明。 もうひとつの夜間対応型訪問介護が、秋に指定予定なので達成する。 認知症対応型通所介護及び小規模多機能型居宅介護については、応募が少なく苦慮している。認知症対応型共同生活介護については、総量規制があり、圏域が決まっているため、応募が難しいと思われる。
尾崎委員	応募が少ないのは何が原因なのか。市は対策を考えているのか。
事務局	報酬水準が低いため、事業として採算性が低いと思われる。現在、国の交付金を活用して誘導している。 また、利用者が少ないということなので、参考資料2の様なPRパンフレットを配布しているが、効果的なものは中々出来ない現状である。
尾崎委員	圏域外利用の縛りはどうなっているか。
事務局	基本利用は圏域内としているが、整備されていない箇所が多いため、現時点では、相談により隣接圏域等の利用を認めている。 しかし、遠方の利用者の場合、逆にサービスの低下する話を聞いている。
千保委員	利用者がサービス利用を控える様な傾向はあるのか。抑制なのか使いづらいのか。
高橋（秀）委員	一般の人への認知度が低いと思われる。 行政に頼るものではなく、独自に営業するべきである。
尾崎委員	施設がもっと独自でPRする様に行政から指導できないのか。
久保委員	個人のプライバシーもあるため、民生委員などを通して行っても一般世帯に入ってPRは難しい。
小林（美）委員	ケアマネとして伝えているが、小規模利用は今までのサービスから全て離れる形になるため、利用しにくいのかもかもしれない。
高橋（秀）委員	この制度の良さを理解してもらわないと利用者は増えない。個別ではなく高齢者に係わる者へPRをすべき。市の広報誌の影響は大きいので、そこでPRして欲しい。
事務局	個別の事業者の名前を記載するのは難しいが、来月号で「夜間訪問開始」の記事を掲載予定。行政もPRできる範囲では行っていくべきと考えている。
高橋（邦）委員	小規模多機能型居宅介護は、泊まりの日数などの制限があるのか。

事務局	小規模多機能型居宅介護の利用について説明。
高橋（秀）委員	運営が1年過ぎた事業所の状況について教えて欲しい。
事務局	（コープ双葉3丁目）状況について説明。
千保委員	市民への周知という点で、もう少し市の役割を考えてもらいたい。
事務局	今後も広報誌や事業者に対しての広報活動に努めていく。
高橋（秀）委員	小規模多機能型居宅介護事業所の整備計画は21箇所だが、合併後の計画はどうなるのか。
事務局	第4期計画の中で多少変更があると思う。

質疑応答終了

閉会宣言

以上